

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 総務部職員課福利健康係  
 問合せ先 03 - 5803 - 1146

1 補助金の名称等

3年度調査

補助金の名称	職員互助会補助									
根拠規定等	文京区役所職員互助会に関する条例、文京区役所職員互助会に関する条例施行規則									
創設年月	平成	4	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	29年	終了予定年月		
見直し年月	平成	27	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	6年			
見直しの内容	補助対象事業の明確化による事業補助への変更									
予算科目	款	項		目		大事業		中事業		計画事業番号
	02総務部	01総務管理費		03福利厚生費		04職員互助会補助		01職員互助会補助		
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給									

2 補助金の概要

補助目的	職員の体育・文化事業の向上及び厚生事業の充実を図る。						
補助事業等の内容	体育祭、サークル補助金、各種保険料、福利厚生事業、事務費等に要する経費について補助する。						
補助対象経費の内容	事業費(教養費・厚生費)、事務費、積立金						
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 文京区役所職員互助会						
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率 ) <input type="checkbox"/> 定額 (補助額 )						
	<input type="checkbox"/> 補助単価 ( 補助単価 単位 ) <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	〔その他の場合は具体的に記入〕 補助対象事業の積上げにより算出 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕						
公募の状況	非公募						
実績報告書時における 用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの 内容・理由				

### 3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	1	1
決算(予算)額	11,190	11,190	12,024	12,265
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	4,487	7,263	7,253	5,501
一般財源	6,703	3,927	4,771	6,764
交付実績の特記事項				

### 4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

### 5 効果、課題及び今後の方向性

効果	職員の健康増進や生活環境の向上を図ることにより、職務意欲及び勤務効率の向上に寄与した。また、職員間の交流を深めることにより、活力ある職場づくりに貢献した。
課題	コロナの感染状況を注視しながら、職員間のコミュニケーションが希薄にならないような事業を検討し、今後も適正な公費負担等になるよう常に点検・見直しを継続する必要がある。
今後の方向性	職員の健康増進やワークライフバランスの推進に向けた各事業の実績報告を踏まえ、今後も交付申請の際に事業内容の適否を審査した上で、適切に交付を行っていく。